

2026年1月6日

東急不動産ホールディングス株式会社
東急不動産株式会社
リニューアブル・ジャパン株式会社
株式会社リエネ

再生可能エネルギー事業に関するグループ組織再編のお知らせ

この度、東急不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：西川 弘典、以下「東急不動産ホールディングス」）、東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明、以下「東急不動産」）及びリニューアブル・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：池内 敬、以下「リニューアブル・ジャパン」）は、2026年4月1日付にて、リニューアブル・ジャパンの社名を「株式会社リエネ・エナジー」（以下、「リエネ・エナジー」）に変更し、東急不動産ホールディングスの100%子会社として、新たに運営をスタートすることをお知らせします。

■再編の目的

今後の再生可能エネルギー事業を取り巻く市況変化に迅速かつ戦略的に対応し、再生可能エネルギー業界におけるプレゼンスを更に拡大させ、東急不動産ホールディングスグループにおける不動産事業と並ぶ新たな収益の柱として確立することをめざし、最適な体制を段階的に整備してまいります。

なお、東急不動産、リエネ・エナジー及び株式会社リエネ（本社：東京都渋谷区、取締役社長：小島 隆司、以下「リエネ」）で推進する再生可能エネルギー事業の将来的な統合・再編を検討しております。時期については、2027年4月以降を想定しておりますが、具体的な組織体制等につきましては、決定次第、お知らせいたします。

■新社名に込めた想い



東急不動産ホールディングスグループでは、『WE ARE GREEN』のスローガンの下、脱炭素社会・循環型社会・生物多様性という環境経営における重点課題のもと、新たな価値を提供する環境プレミアムの創出をめざしております。東急不動産においては、2014年から再生可能エネルギー事業に参入し、事業ブランド「ReENE（リエネ）」（Re-creating the Value Edit Next Energy）を掲げ、2021年9月にリエネを設立、2025年1月にリニューアブル・ジャパンを東急不動産ホールディングスグループに迎え、日本トップクラスの再生可能エネルギー事業者へ成長してまいりました。

新社名については、再生可能エネルギー事業におけるリーディングカンパニーとしてプレゼンスを更に拡大させ、「再生可能エネルギー発電事業者」から「エネルギー事業者」への転換を図るという強い想いを込めました。ロゴマークは、地域の方々・共同事業者・投資家などの皆さまとつながりながら、共に事業を作っている様子、そこから生み出される力を矢印の形にデザインしており、グリーンは東急不動産ホールディングスグループのブランドカラー、深いグリーンは大地、イエローはエネルギーを表現しています。

【リエネ・エナジー会社概要】（2026年4月1日以降）

商 号：株式会社リエネ・エナジー

所 在 地：東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー

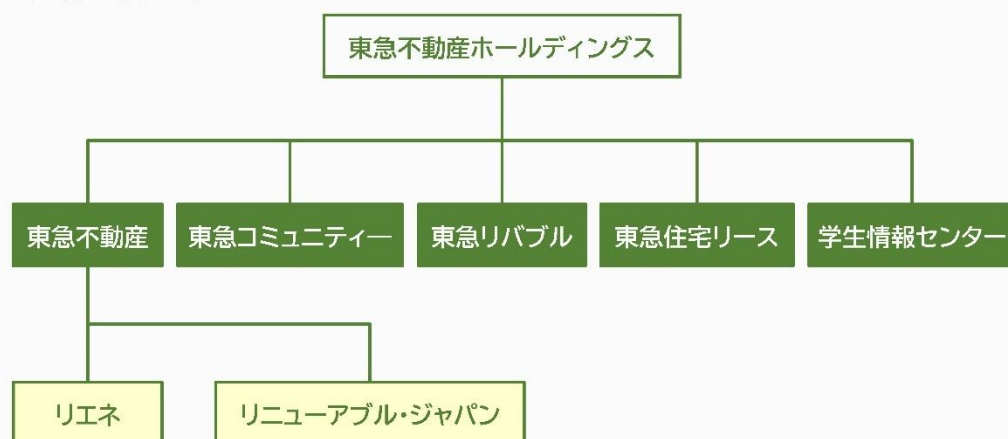
代 表 者：池内 敬

株 主：東急不動産ホールディングス株式会社 100%

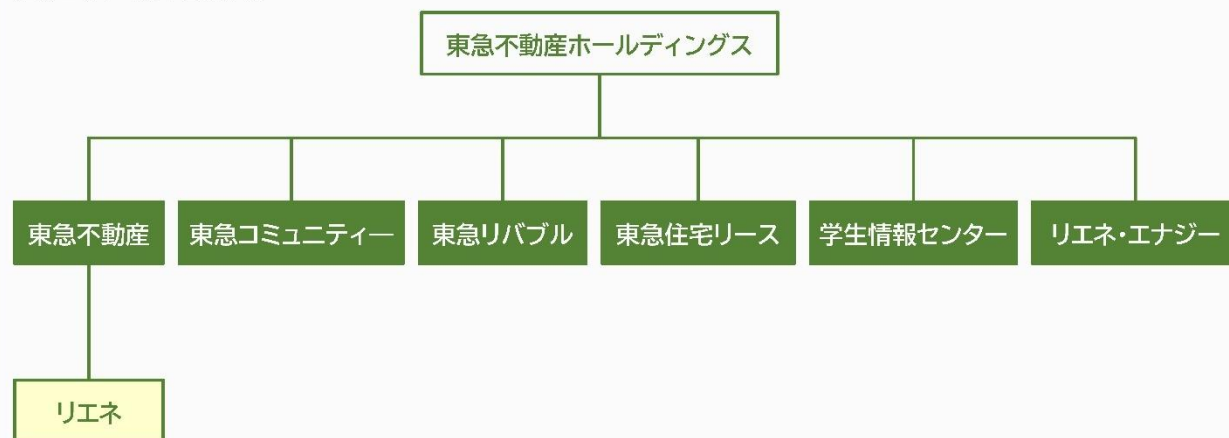
事業内容：再生可能エネルギー発電所の開発・発電・運営管理

【再編前後のホールディングス体制図（概略）】

（2026年3月31日まで）



（2026年4月1日以降）



東急不動産ホールディングス「GROUP VISION 2030」について

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/group-vision-2030/>

東急不動産ホールディングス「中期経営計画 2030」について

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/ir/mgtpolicy/mid-term-plan>